

平成 28 年 4 月 1 日

学校法人 九州ルーテル学院 行動計画

学校法人九州ルーテル学院は、「女性活躍推進法」に基づき女性教職員がその能力を十分に発揮でき活躍できる環境を整備するため、次のように行動計画を策定する。

1.計画期間 平成 28 年 4 月 1 日から平成 33 年 3 月 31 日までの 5 年間

2.当学院の課題

- ・女性の活躍は比較的進んでいるが、専任教職員と比較して、非常勤教職員は育児休業を取得できる環境が整備されていない。
- ・非常勤教職員は、ほとんどが 1 年間の雇用契約形態になっているため、育児休業を取得できない。
- ・両立支援制度の周知が十分にできていない。

3.定量的目標

- ・非常勤事務職員の育児休業取得者、両立支援制度利用者を 20%以上にする。

4.取組内容

- ・平成 28 年 4 月 1 日より、本大学開学以来初の女性学長が就任する。学校別職種別に、更に女性活躍推進に取組み今後の目標を追加していく。
- ・平成 28 年 6 月 1 日～非常勤教職員へ育児休業への意識調査などニーズ調査をおこなう。
- ・平成 28 年 10 月 1 日～育児・介護休業等に関する規程の見直しプロジェクトチーム結成し、学院の制度改正に着手する。

基礎項目 採用した労働者に占める女性労働者の割合
(必ず把握) 平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

	女性の割合
大学教員	100%
中高教員	0%
幼稚園教員	0%
事務職員	50%
専任全体での割合	67%
臨採教員	63%
非常勤教員	41%
非常勤職員	95%

基礎項目 男女の平均勤続勤務年数の差異
(必ず把握) 採用日～平成 28 年 3 月 31 日までの年数

	男性	女性
大学教員	14 年	12 年
中高教員	17 年	16 年
幼稚園教員		14 年
事務職員	17 年	23 年
専任全体での割合	16 年	16 年
非常勤教員	11 年	10 年
非常勤職員	6 年	7 年

基礎項目 労働者の各月ごとの平均残業時間数等の労働時間数等の労働時間の状況
(必ず把握) <幼稚園教員、事務職員>平成 27 年 4 月～28 年 2 月

	月時間外労働時間の平均
幼稚園教員	13.23 時間
事務職員	10.19 時間

基礎項目 管理的地位にある労働者に占める女性労働者の割合
(必ず把握) 平成 27 年度

	女性の割合
大学教員	20%
中高教員	0%
幼稚園教員	100%
事務職員	50%
専任全体での割合	57%
非常勤教員	0%
非常勤職員	0%

選択項目 男女別の育児休業取得率及び平均取得期間
平成 26 年度 平成 27 年度

	平成 26 年度		平成 27 年度	
	男性	女性	男性	女性
専任教職員	5 ヶ月	12 ヶ月	0	9 ヶ月
非常勤教員	0	0	0	0
非常勤職員	0	0	0	0

選択項目 男女別の 1 つ上の職階へ昇進した労働者の割合
平成 27 年 4 月 1 日

	男性	女性
准教授 → 教授	0%	0%
講師 → 准教授	100%	0%
臨採教諭 → 教諭	50%	50%
課長 → 次長、事務長	0%	0%
課員 → 課長	0%	0%
非常勤職員	0%	0%

(1 名)
(男女各 1 名)

選択項目 男女の賃金の差異

専任教職員	差異なし
非常勤教員	差異なし
非常勤職員	差異なし